

女川町まちづくり ワーキンググループ 瓦版

号外

女川町まちづくりワーキンググループでの活動状況をお知らせしています

先進地視察に行ってきました！

第5回のワーキンググループ時に案内をしていました、先進地視察を9月2日(日)に開催しました。参加者は、公共施設・街並みグループのメンバー6名に加えて、竹浦地区の住民の方なども参加いただき、事務局を含めて総勢13名。ときおり降る雨に見舞われながらも、無事故で開催することができました。

今回の先進地視察は、福島県伊達市にある諏訪野団地です。「自然と共生する持続可能な町」をコンセプトにして、様々な工夫がなされた街並みを実際に視察。さらに、この団地の計画当初から携わってこられた福島県住宅生活協同組合の和合理事長や、今も団地の維持管理を行う地元の自治会の方などと意見交換をすることもでき、終了の予定時間を過ぎるまで、皆さん熱心にお話を聞いていました。

女川町でも参考にできるアイデアなどを見つけることができたのではないのでしょうか。



先進地視察 開催概要

先進地の実践の中から、女川町で活用できることを見つける

ワーキンググループのメンバーは様々な観点で質疑を行いました。

Q1：自然への配慮により開発費用は高くなかったか？

補助金等を活用したため、コストは抑えられた。電線等の地中化についても、組合側で施工することによりコスト削減を図った。

Q2：今から高台移転するときに隣近所の割り振りはどうすればよいと思うか。

隣近所は重要な要素なので、ワークショップなどを重ねながらやっていくと良いのではないかと。また、地元の素材等の活用も考えるともっと良くなると思う。

諏訪野団地の開発経緯、街並みの維持管理のため住民参加型まちづくりが進められていること、まちの基本的なルールを継続して守っていく仕組みについて説明を受けました。



当日の視察工程

- 7:00 女川町庁舎前 出発
- 10:30 福島県伊達市 諏訪野団地視察
- 14:00 道の駅「安達」智恵子の里 昼食、道の駅視察
- 18:00 女川町庁舎前 解散

公園の街 諏訪野

西に吾妻連峰を望む豊かな自然環境に公園の街 諏訪野があります。福島駅から最寄りの伊達駅まで約10分ととても便利な場所なんです。

おー
きれいだ
みどりがいっぱいね

諏訪野って
きれいな街だね
他の街とは
違うのは
どうして??

諏訪野に
着いたあ

サステイナブルコミュニティを目指す街。
さあ、諏訪野を
探検してみよう。
諏訪野のなるほど!!

できるだけ自然に近い環境で暮らせるようにと諏訪野の街をつくりました。
緑に包まれる街をゆっくりと散策ください。

自然との共生を考えた持続可能な街、諏訪野
透水性舗装、各家に設置された浸透枳によって降った雨は地中へ。温暖化した雨は諏訪野の木々を育み、また空に戻っていくという自然な水の循環が行われています。また電線類の地中化は高い空へ開放感あふれる街を演出しています。

「この大きな木は30年のシンボルなんですよ。夜にはライトアップされて諏訪野の夜の安全を思っています。」
「風が強いときは、空を飛ばさないように注意してください。」
「この街の緑は、自然の恵みです。」

未来を考えた緑化活動
諏訪野は人間一人が一年間に必要とする酸素量を考え、緑被率20%を目指した緑化活動を行っています。緑豊かな街の所以です。温暖化防止にも一役かっています。

葉っぱさんたちのおかげで
きれいな空気が
あるんだよ

わー、
葉っぱたちわー

↑透水性舗装のしくみ
●雨でも水漏れがなく散歩が快適です。
●雨が浸透するので洪水が起る危険が少ないです。

↑地下埋設のしくみ
●電気、電話、テレビ、OA、TVなどの電線類が地下埋設されています。
●公共下水道が完備されています。

国土交通大臣賞受賞!
第14回住まいるのまちなかコンクール グランプリ

きれいな街で
和気あいあいで
諏訪野には住民サードで作る「諏訪野会」という管理組織があり、様々な維持活動を行っているからこんなにきれいな街が維持できるのです。



和みと語りあいの集い
諏訪野には住民の語りあいの場としてピロタ集会所などの施設があります。また子供たちに人気の親水公園にはザリガニなどが生息し、楽しく安全な水遊びもなっています。